

- 1 単元 世界に歩み出した日本
- 2 単元の目標

日清・日露の戦争, 条約改正, 科学の発展やそれらにかかわる人物の動きを理解し, 我が国の国力が充実し, 国際的地位が向上したことや, それによって人々の生活や社会が変化したことが分かるようにするとともに, それらに関わる人物の願いや働きを考えようとする。

- 3 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解
① 日清・日露の戦争や条約改正, 科学の発展や, それらにかかわる人物の働きに関心を持ち, 進んで調べている。 ② 我が国の国力が充実し, 国際的地位が向上した理由について考えようとしている。	② 我が国の歴史上の主な事象や人物の働きについて, 学習問題や予想, 学習計画を考え表現している。 ③ 我が国の歴史上の主な事象や, それらに関わる人物の願いや働きについて思考・判断したことを, 言語などで適切に表現している。	① 我が国の歴史上の主な事象や, それらに関わる人物の願いや働きについて, 地図や年表, その他の資料を活用して必要な情報を集めて読み取っている。	① 我が国の国力が充実し, 国際的地位が向上したことが分かっている。 ② 我が国の国力の充実や国際的地位の向上により, 日本の産業は発展し, 人々の生活や社会に変化したことが分かっている。

- 4 単元の指導について

本単元は, 学習指導要領の「2内容, (1)のク」, 「日清・日露の戦争, 条約改正, 科学の発展などについて調べ, 我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことが分かること」を受けたものである。

本学級の児童は, 日本の歴史が好きで, 知識が豊富な児童がいる一方で, 日本の歴史に対する関心が低い児童もいる。また, 知識はあるものの歴史的な事象を比べたり, 関連付けたりして考えることに慣れておらず, 事象の一部分だけをとりあげて考察する児童も多い。

そこで本単元では, まず, ノルマントン号事件の経緯から当時の日本の地位と人々の心情に迫り, 「どうして日本は, 条約改正ができたのだろうか」という単元を貫く学習課題を設定する。そして, 資料の読み取り活動において, 単位時間毎に効果的な資料を複数用意し, 読み取った情報について付箋紙を活用して分類したり, グループや全体で話し合ったりする活動を通して, 歴史的な事象の関連や意味について捉えさせていきたいと考える。

- 5 指導計画 (8時間扱い)

- 第1次 不平等な条約による問題について考え, 学習課題を立てる。 . . . . . 1時間  
 第2次 予想したことについて, 調べる。 . . . . . 6時間

時	学習内容・活動	関	思	技	知	観点別評価規準
1	・日本が清と戦った理由, 戦争の様子や結果について調べ, 話し合う。			●		・付箋紙への記述内容から「日清戦争の原因や様子や結果について読み取っているか」を評価する。【技一①】
2 (本時)	・日本がロシアと戦った理由, 戦争の様子や結果について調べ, 話し合う。		●			・吹き出しなどの記述内容から「日露戦争に勝利したことが世界における地位が向上し, 条約改正に大きな影響を与えたと考えているか」を評価する。【思一②】
3	・日本が朝鮮を植民地にして, 朝鮮の人々をどのように支配したのかを調べ, 話し合う。				●	・吹き出しの記述から「日本が朝鮮を植民地にしたことを理解しているか」を評価する。【知一①】
4	・不平等条約を改正するため, 陸奥宗光や小村寿太郎が欧米列強とどのような交渉をしたのかを調べ, 話し合う。			●		・付箋紙への記述内容から「条約改正に向けての陸奥宗光や小村寿太郎の努力や働きについて読み取っているか」を評価する。【技一①】
5	・明治の中頃から, 医学などの分野で国際的に活躍した人物について調べ, 話し合う。	●				・記述や発言の内容から「医学の分野で活躍した人物に関心をもっているか」を評価する。【関一①】
6	・明治の産業の発展の様子や, それが人々のくらしにどのような変化をもたらしたのかを調べ, 話し合う。				●	・吹き出しの記述内容から「産業の発展が人々の生活にさまざまな面で変化をもたらしたことを理解しているか」を評価する。【知一②】

- 第3次 学習のまとめ . . . . . 2時間

6 本時の指導

(1) 目標

日露戦争について、資料を基に調べ、日露戦争に勝利したことが、世界における日本の地位を向上させ、条約改正に大きな影響を与えたことについて考えることができる。

(2) 準備・資料

読み取り資料 掲示用資料 付箋紙

(3) 展開

学習活動・内容	指導上の留意点・評価
<p>1 前時までの学習を振り返り、本時の課題を確かめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>日露戦争は、条約改正にどのような影響をあたえたのだろうか。</p> </div> <p>2 資料から、日露戦争の様子や結果について調べる。</p> <p>(1) 4つの資料から、読み取り活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日英同盟を結んでいる。</li> <li>・1年間も戦争は続いた。</li> <li>・日本海海戦で勝利したのは日本。</li> <li>・日露戦争で勝ったのは日本。</li> <li>・主な戦場は、今の中国だ。</li> <li>・日清戦争の7倍の費用がかかっている。</li> <li>・兵士の数は日清戦争の5倍だ。</li> <li>・死者数も負傷者数もすごく多い。</li> <li>・中国の一部や朝鮮の支配が認められた。</li> <li>・南満州の鉄道の権利がゆずられた。</li> <li>・ロシアは賠償金を払っていないね。</li> </ul> <p>(2) グループで読み取ったことを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イギリスは強い国だから、同盟を結んだことで日本が認められるきっかけになると思う。</li> <li>・費用や死者数を考えると勝利したことはよい影響を与えたとはいえない。</li> <li>・ロシアが賠償金を払っていないということは、弱いと思われているから条約改正への影響は小さい。</li> </ul> <p>3 読み取ったことを基に、日露戦争が条約改正に与えた影響について学級全体で話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犠牲は大きかったけどロシアに勝ったことで、他の国に認められることにつながった。</li> <li>・ロシアに勝つために大きな努力をしたから認められた。</li> <li>・条約改正には大きく影響したが、犠牲も大きかったから、悲しんでいる人もたくさんいたと思う。</li> </ul> <p>4 話し合ったことを基に、日露戦争に勝利した日本について、欧米の人か、日本の市民の立場で吹き出しに自分の考えを書き、発表する。</p> <p>5 学習の振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までの学習の振り返りや4枚の風刺画から、当時の日本がロシアと戦争をしなければならなかった状況や欧米列強は、日本がロシアに負けるとみていたことを想起させる。</li> <li>・1894年から1905年の年表、日露戦争の進路と主な戦場(地図)、日清・日露戦争の比較(戦費・動員兵力・戦死者数)、ポーツマス条約の内容を示した資料から、読み取ったことを付箋紙に書くようにする。</li> <li>・読み取ったことは、①条約改正により影響を与えている、②よい影響を与えていない、③どちらでもないに分類することで、読み取ったことが条約改正にどう影響しているか考えられるようにする。</li> <li>・グループでの伝え合いでは、読み取ったことだけでなく分類した理由も伝え合うことで、考えを深めたり、自分の考えを変えたりできるようにする。</li> <li>・分類ができない児童には、ロシアと日本が戦争前に欧米からどうみられていたかを想起させ、日本が勝利したことの驚きについて考えさせたい。</li> <li>・全体での話し合いでは、日露戦争が条約改正に与えた影響について、根拠を基に発言するようにするとともに、出てきた考えをまとめたり、比べたりする発問をして、考えを深められるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>㊦ 日露戦争に勝利したことが、世界における地位が向上し、条約改正に大きな影響を与えたと考え、吹き出しなどに表現している。</p> <p style="text-align: right;">(ワークシート)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吹き出しで、戦争への悲しみや反対の気持ちを書いた児童がいた場合は、与謝野晶子の詩を紹介し、戦争に反対していた人も多くいたことに触れる。</li> </ul>